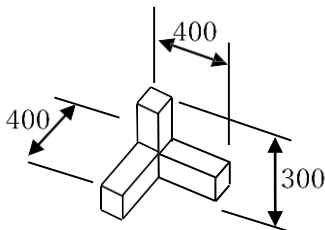
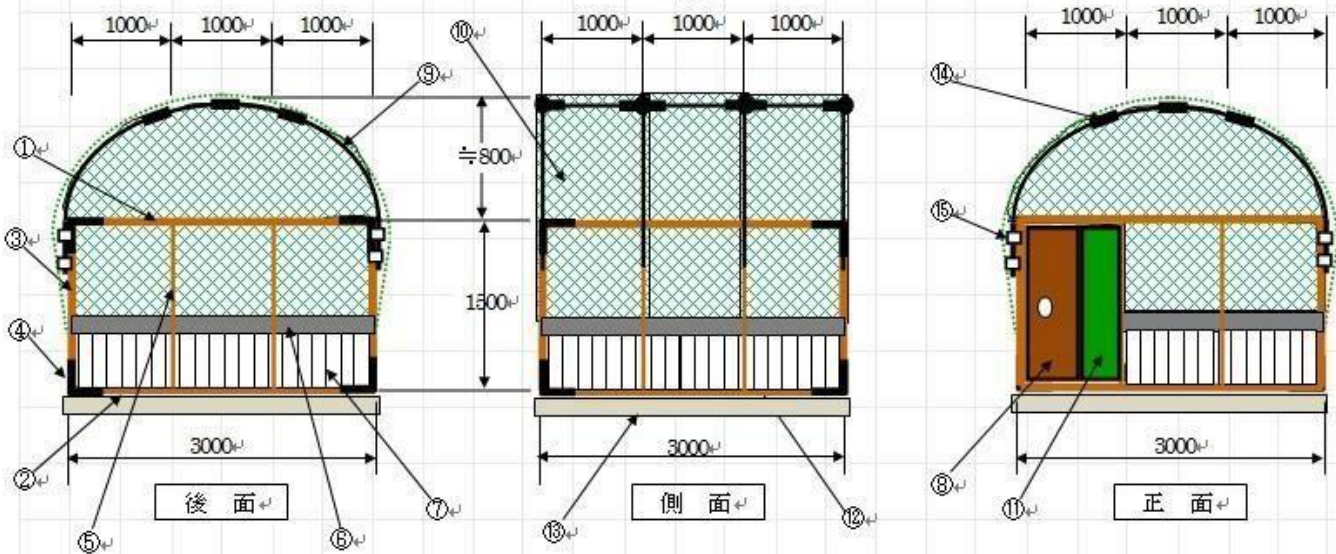


【カブトムシ生育観察小屋の構想・設計と建設】

花実の森 カブトムシ産卵・幼虫・成虫 生育観察室 設計図

花実の森 PJ 菅田

外観図



まず、素人の我々が建設可能な方式、材料を調査・検討の結果、100mmのアルミ角パイプに90mmの防腐角材をはめ込む方式を考え出し、その材料調達のめどがついたことからこの方式に決定させる。アルミコーナーの部品設計と発注を経て準備完了。部品調達後、あらかじめ倉庫前で仮組をやってから、林内所定の場所で建設することとした。



建設場所のネグリの除去と整地に威力を発揮する耕運機。

太い木の根に苦戦する場所もあり。



水準器でしっかり水平確認をしながら。



柱はすべてはめ込み式としているため、釘やボルトの使用はなし。



事前に主柱の仮組立をしていたのでここでの作業は順調に進む。



腰板の打ち付け完了



天井部金網用樹脂パイプの取付



天井部金網の取付作業



天井部金網及び出入口の取付完了



柱及び腰板の防腐塗装



完成！



観察小屋に木枠6個を持ち込み、ここで子どもたちにも手伝ってもらい、腐葉土づくりから産卵・孵化・幼虫・さなぎ・羽化までの成長を見守りながらの生育観察会を実施していく。